

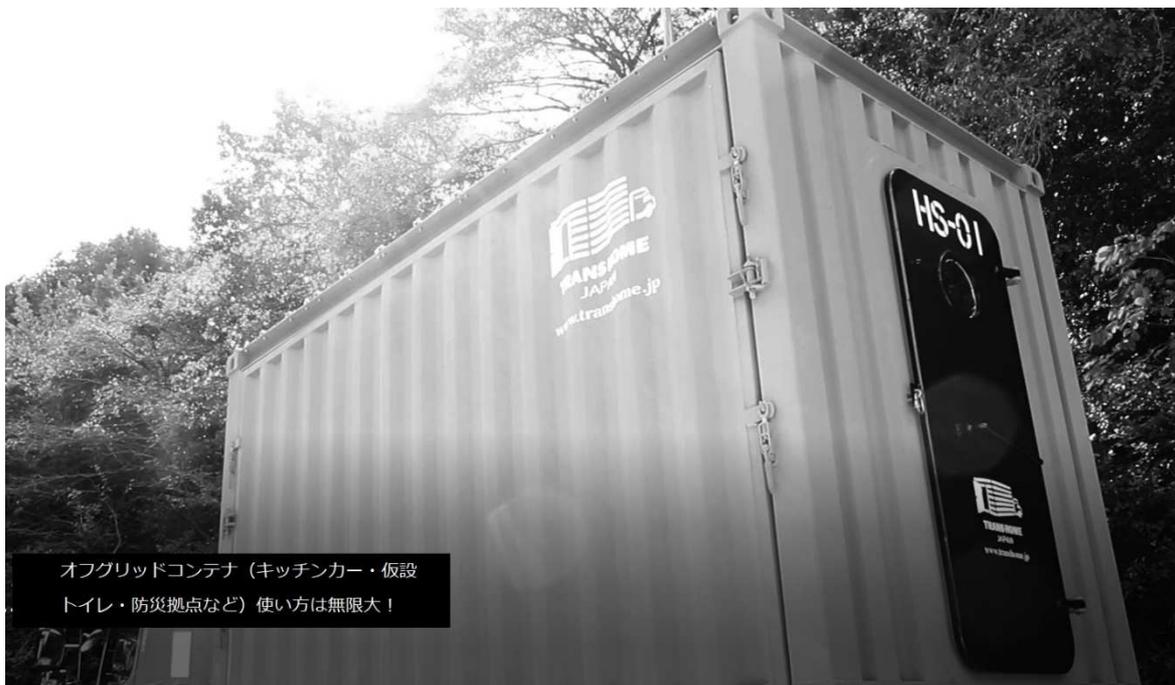
Press Release

2020年10月17日



コロナ対策用移動キッチンカーや災害時情報発信仮設オフィスなど様々な用途で活用できる「オフグリッドコンテナハウス」が登場。

(10月18日～23日の福山市緑化祭で初披露@福山ばら公園にて)



- 再生可能エネルギー関連事業などを手がけている JHS (ジェイエイチエス) 株式会社 (2020年3月に日本住宅サービス株式会社から社名変更) (福山本社: 広島県福山市、代表取締役: 有吉彰英) は、ガラス不使用・超軽量モジュール SunMan 社製 eArche (イーアーケ) を、トランスホームジャパン株式会社 (広島県福山市、代表取締役: 迫田芳正)、考案・製造 (実用新案登録第 3227742 号) のオフグリッドコンテナハウスの屋根に載せ、今週末おひざ元である福山市ばら公園で催される福山市緑化祭に共同で出展する。株式会社ジェイテック (愛知県豊川市、代表取締役: 牛尾順

一)が電源供給システムを構築し、太陽光と蓄電池の組み合わせにより電気を創る
&貯める&使う「オフグリッドコンテナハウス」が完成した。

- 新型コロナウイルスの終息が見えない中、新しい生活様式として定着しつつあるリモートワークに対応。またテイクアウトやデリバリーの流行から注目が集まるフードトラックとして、キッチンカーや移動式カフェなどの活用も可能だ。さらに、電源が不要のため、台風や自然災害に伴う停電にも対応でき、災害時の仮設トイレや休憩所など、これまでの課題を解決する画期的なコンテナとなっている。

平時にはアウトドアやイベントなどにも使えることから、万が一の備えだけでなく、電気に依存しない新しい生活として太陽光発電と蓄電池を取り入れるきっかけにもなる。

- また、このオフグリッド(電源不要)コンテナハウス「トランスホームα(アルファ)」なら容量の問題は残るものの、平時の脱炭素化の環境対策や災害時に情報拠点やエネルギーの供給源として使えるなど迅速な対応がとれる。

- 地球温暖化対策、SDGs(持続可能な開発目標)に向けた取り組みに貢献するべく、福山市の企業としてますます大きく発信をしていきたいと考えている。

- 「FUKUYAMA GREEN WEEK～第44回福山市緑化祭～は、コロナ禍における新しい生活様式への対応と、公園の新しい使い方を提案する社会実験の実施を目的に開催。

開催期間：2020年10月18日(日)～23日(金)

開催場所：福山ばら公園にて(住所：広島県福山市花園町1-6)

JHSでは、公式ウェブサイトのニュース欄にて掲示。

▼ JHS株式会社 | 公式サイト: <https://japan-hs.jp/news/2720/>

【会社概要】

商号：JHS株式会社(2020年3月に日本住宅サービス株式会社から社名変更)

設立：2007年(平成19年)9月

代表者：代表取締役社長 有吉彰英(ありよし・あきひで)

所在地：〒720-0824 広島県福山市多治米町1丁目16-20

事業内容：建設業・不動産業・通信ネットワーク事業・再生可能エネルギー推進事業・エネルギーコンサルティング事業・海外事業

【コンテナハウス製造】

商号 : トランスホームジャパン株式会社

代表者 : 代表取締役社長 迫田芳正(さこだ・よしまさ)

所在地 : 〒720-2114 広島県福山市神辺町大字上竹田 1668 番地 1

【蓄電池＋太陽光 電源供給システム】

商号 : 株式会社ジェイテック

代表者 : 代表取締役 牛尾順一(うしお・じゅんいち)

所在地 : 〒442-0842 愛知県豊川市蔵子 6 丁目 5-1

【本件に関するお問い合わせ先】

JHS 株式会社 広報担当 : 山本

Tel : 084-981-5333

Mail : info@japan-hs.jp